

# 残業時間の大幅削減： 本社スタッフが人海戦術で行っていた 手作業を自動化



## 組織の概要

アパレルの企画・販売を行っている企業。全国の商業施設などにファッション専門店を展開しています。

## 課題 人海戦術だった定型作業を自動化

本企業様では、高騰する人件費が経営課題となっていました。店舗部門での接客スタッフを手薄にすることはできません。そこで目標としたのが、本社部門スタッフの残業時間の削減です。

例えば商品の企画担当者は、売上・販売傾向など、Excelを活用した集計による報告書の作成に多くの時間を費やしていました。また、経理部門は、各店舗や業務部門から寄せられてくる売上や仕入、経費などの伝票の数値を手作業で会計システムに入力していました。同様に人事部門でも毎月の給与計算が発生し、毎年の年末調整の時期には、社員一人ひとりの申告内容を紙の書類やExcelシートで集めてシステムに入力しており、その後の確認作業にも多大な手間と時間がかかっていました。

## ソリューション 複雑な作業にも対応できることが決め手

同社が課題解決の有効な手段として注目したのがRPAです。様々なRPA製品のトライアルを、半年間かけて行いました。

その結果、導入を決定したのがAutomation Anywhereです。最大の理由は、単純な定型作業だけでなく、変数や制御構文、多彩なスタートオプションが選択可能なタスク定義により、複雑な作業にも対応できたことです。これは報告書作成を自動化する上で必須条件でした。

また、自動化する業務プロセスは複雑で長文化しますが、途中でエラーとなった場合、どこで異常が起こったのかエラー箇所が明示されるため、他社RPA製品のようにエラー箇所を探すために動作状況を監視し続ける必要がなく、修正すべき箇所を容易に特定できる点も大きな決め手となりました。

## メリット

7,000 時間

トータル削減時間

750

稼働中のロボット数

1 週間

複雑なビジネスプロセスの自動化にかかった期間

自動化されたプロセス  
・売上・販売傾向などの報告書の作成  
・年末調整の計算

業界  
小売

「変数や制御構文などで、複雑な作業にも対応できることが選定の決め手です。また、エラーとなった場合でも、どこで異常が起こったのか明示され、修正箇所をすぐに特定できる点も評価できます」

— RPA 導入担当者

## 詳細 社内業務の棚卸と見直しを徹底

まず注力したのが社内業務の棚卸と見直しです。既存の業務に非効率なプロセスが内在している場合、やみくもにロボット化すると、無駄な作業まで固定化してしまう恐れがあり、類似業務は可能な限り標準化する、冗長な手続きの簡素化を推進する、といった基本方針を立て、業務プロセスを集約しました。

また、これまで紙媒体だった伝票や帳票類の電子化を進めました。これはRPAとのスムーズなデータ連携を実現する準備として重要な意味を持っています。なお、同社は多岐にわたる社内業務の効率化や自動化を、Automation Anywhereだけでなく、各ソリューションの相互連携による全体最適で業務改善を図っています。

## 結果 本来のミッションに専念

同社は、業務現場から上がってくる作成依頼書に基づいてトレーニングを受講した開発担当者がロボットを作成・提供するという体制を構築しました。これにより、従来は始業と同時に資料などの作成に取り掛かっていたところ、現在では始業時に資料などが完成しており、よりクリエイティブな業務に時間を費やすことが可能となりました。

一方、経理部門や人事部門におけるデータ入力作業も大幅に効率化され、誤入力などのミスもなくなりました。これらによるトータル削減時間は、年間約7,000時間に及び、四人分に相当する人件費の削減効果をもたらすとともに、慢性的な残業の解消にも貢献しています。

## 今後の展望 ロボットによる全社員の業務改善を後押し

スモールスタートでAutomation Anywhereを導入した同社は、適用業務を順次拡大している過程にあり、将来的には全社員の業務を1つ以上ロボット化し、業務改善を後押しするという構想を持っています。そのためには現在の開発担当者だけでなく、業務部門でも自らロボットを作れる環境を整えることを計画しています。

また、各ソリューションとAutomation Anywhereとの連携にも本格的に取り組み、非定型的なデータ分析など、よりインテリジェントな作業の効率化・自動化にもチャレンジしていく計画です。

「企画担当者は、さまざまなデータを集めてExcelで集計し、グラフ化するなど、手作業で報告書を作成していました。これが自動化されたことで、マーケット分析や商品企画などよりクリエイティブな仕事に専念できるようになりました。また、バックオフィス系の部門は、入力作業時間が削減されチェック作業に時間を費やすようになりまし


— RPA導入担当者

## Automation Anywhereについて

オートメーション・エニウェアは、人がアイデア、思考、フォーカスを用いて企業を強化できるように支援します。私たちは、世界で最も洗練されたデジタルワークフォースプラットフォームを提供し、ビジネスプロセスを自動化し、人を定型的な業務から解放することでよりよい仕事環境の実現を支援します。

**デモをご希望の場合は、下記メールアドレスからお申し込みください。**

Automation Anywhere  <https://www.automationanywhere.com/jp>

 @AutomationAnwJP

 [www.facebook.com/AutomationAnywhJP](https://www.facebook.com/AutomationAnywhJP)

 [contact\\_japan@automationanywhere.com](mailto:contact_japan@automationanywhere.com)

Automation Anywhere ©2019

2020年8月

